市報 にいがた

発行所 新潟市役所
新潟市西堀通6番町866
電話 代表(28)1000

編集人 高橋甲子
（担当市民企画部広報課）

印刷所 ㈱旭光社

公園づくりをみんなの手で

美化・保持の打ち合わせ会から

市では、去る四月十六日山下ビルのホールで、町内・自治会長さんと、公園の美化保持に関する打ち合わせ会を開きました。

この打ち合わせ会で、「公園は私たちの憩いの場であり、きれいにするのも私たちの役割りである」―とか「整地されているものの遊具施設など何もない、市の役割はどうなのか」―などの発言や、公園の維持管理についても体験発表がありました。

開会にあたって川上市長は、「責任ある主権者ということで、公園管理についても市民の役割りではないかという考えを持ってもらえないだろうか…。そして公園、樹木の維持管理の仕事を通じてコミュニティづくりのいい姿が生まれてくるのではないか、連帯や思いやりを市の中で作りあげていきたい」―とあいさつ。

会議は**高沢邦輔**さん（天神町自治会長）の司会により進められました。

公園の維持管理の体験発表で**斎藤広三**さん（松浜六丁目町内会長）は「入舟公園は当時草が生えていてだれも利用するものがいなかった。子どもの交通事故を契機に公園をきれいにしようとのことで清掃をし始めた。

今では、毎日曜朝七時半から十時まで清掃している。

草を刈りながら子どもの問題など話したり、さしづめ青空社会学級といったところ」―とのこと。

「児童公園が増えてきたが、子どもには野球はしないよう呼びかけている。ため池のそばに公園予定地があるが危険だ。」―とは**山田初男**さん（松美ケ岡自治会長）

また、**渋谷和樹**さん（東部寄居町内会長）は、「三年前にオギノ通りと名をつけ、グリーンベルトを作った、花壇の手入れ、掃除をしている。参加人員も増えてきたが問題は中通りで、月に一度しか清掃車がこない、事業所も多くてなかなかできないが、きれいなまちづくりを呼びかけている」―と発表。

「市民委員会」設置の方向へ

「いくつもの町内会があけぼの公園を利用するので清掃は婦人会でやっているが、花壇の中にごみ袋を捨てていく人がいる。またごみを積んでおいても収集がうまくいっていないようだ」―とは**山崎律子**さん（港婦人会）。

そのほか「公園の土留め、水道、電灯をつけてほしい棚がこわれているので直してほしい」などとたくさんの要望がありました。

市では、逐時、要望にそうよう処理したり整備を図り、さらに公園の管理、運営について、皆さんで話し合う「市民委員会」なるものを設置していきます。

あなたも世話人に

婦人市政懇談会〈5月から〉

五月三十日から北地区を皮切りに、婦人を対象とした「婦人市政懇談会」が開かれます。

昨年の市政懇談会には、婦人の参加が少なく、発言もあまり活発ではありませんでした。そこで今年は、婦人が参加しやすく、発言しやすい方法を取入れて、おおむね中学校区単位で約二十回程度、懇談会を開きます。

今年度は、新しい試みとして、校区内の婦人の皆さんから、懇談会の運営方法を決めてもらいます。

具体的には、あらかじめ校区の婦人の皆さん方の中から「校区世話人会」を作っていただきます。そしてその世話人会で当日の会場やPRの仕方、また司会者や話題を何にするかなど、皆さん方の間で、話合いによって運営方法を決定していただきます。

現在、世話人会を準備中ですが、皆さんの中で、世話人になり、この懇談会の運営に参加したいと思われる方は、お近くの地区事務所または市民相談室（☎二八一一〇〇〇番、内線三五六）へご一報ください。

なお懇談会の日程については、校区世話人会で会場や時間などを決定次第、回覧板や市報などで皆さんにお知らせします。

国民年金

福祉年金 証書の「定時届」をお忘れなく

昭和五十二年度福祉年金の支給を受けるための「定時届」が、今月六日から始まります。

この「定時届」は、毎年老齢・障害・母子福祉年金の受給権者に対して、前年の所得（生計）状況及び他の公的年金との併給額を確認して、むこう一年間の年金支給が決められる大切な届け出ですので、必ず「国民年金証書」を提出してください。もし、証書の提出がないと九月の年金が受けられなくなりますので、ご注意ください。

また、福祉年金を受給されている方で、他の公的年金（普通恩給、普通扶助料、公務扶助料、遺族年金、厚生年金保険、船員保険、各種共済組合年金）などを新たに受けられた場合は、その証書もご持参ください。

なお、福祉年金の支給停止になっている方の「国民年金証書」は、市国民年金課で保管してありますので、届け出の必要はありません。

届け出の場所　市役所一階障害福祉課（ただし、五月十一日まで、それ以降は、国民年金課）各地区事務所、各連絡所。（厚生係）

五月分 標準小売価格

▽発表品目　かぶ、たけのこ、きゃべつ、きゅうり、とまと、なつみかん、いちご、バナナ。

今回の発表単位は、いちご五百g（一ケース）当たり。他の品目は一kg当たりで発表します。

▽放送時間　NHKテレビ＝月〜土曜日午前十一時五十七分から。NHKラジオ＝午前十一時五十五分から正午までの間。

にいがたむかし かわらばん

無冠の帝王 新潟にくる

明治十二年冬。

というと、もうかれこれ百年のむかしになる。

からだのひどく小さな男が木枯しといっ緒に新潟に舞い込んだ。この男、木枯紋次郎と違って、文明開化のはしり「蹴る」と当時呼ばれていた靴をはいている。

人間の品定めが、からだが大きいか、薩摩長州の出身であるか、で決まったそのころ、そのいずれでもないのが懐中無一文の胸をそらせて信濃川の川船から上って来たのだ。

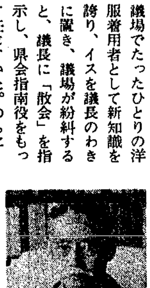
新任の主筆を出迎えに来た「新潟新聞」関係者は一様に失望の色をあらわした。

男は、なんでもかんでも中退で、慶応中退、大学工学寮中退の尾崎行雄である。年齢は二十歳。

彼は医学町にあった新聞社のデスクに座わると、アメリカ風の「新聞記者は無冠の帝王」を地で行く。その論説は、ペンネームを咢堂（がくどう）というように、ケンケンガクガクのものであった。

咢堂は東京を立つ時、福沢諭吉から新聞記者の心得として、県会を指導しろ、商業経済思想を吹き込めと教えられてきた。

彼は県会の「筆記」今でいう速記係になると、議場でたったひとりの洋服着用者として新知識を誇り、イスを議長のわきに置き、議場が紛糾すると、議長に「散会」を指示し、県会指南役をもって任じていた。のちに「わが国憲政の神様」などとあがめられようとは、ゆめ思われない乱暴な御行状であった。



「わが国憲政の神様」といわれた尾崎行雄

商業経済思想の吹き込みには、今の商工会議所の前身である全県組織の北越興商会設立を呼びかけ、その付属校として商業学校設立のプランも持っていた。このプランは咢堂が新潟を去ってから、現礎小学校の場所に新潟商業学校として実現した。

（新潟市郷土資料館）

スポーツ教室

施設、仲間、指導者に恵まれない方！参加しましょう。

なお、軟式庭球の場合、クラブ・サークル等で定期的に活動している方は、ご遠慮ください。

また、高校生以下の参加は認めません。

時間　ランニングは平日が午後6時〜同8時、日曜日が午前7時半〜同8時半。その他の種目は午後6時半〜同8時半。

申し込み　電話で、教室名・氏名・年齢・性別・現住所・連絡先電話番号を。

バスケットボール、バレーボール、バドミントン、卓球、健康教室は市体育館スポーツ教室担当（☎22―6006番）、軟式庭球、ランニング教室は市体育課市民体育係（☎66―8111番）へ。

各種目とも定員になりしだい締め切り。

教室名＼項目	会場	活動日	定員	備考
バスケットボール	市体育館	◎月曜日 5月23・30日 6月6日・13日・20日・27日 7月11日・18日	50人	体育館専用シューズ持参
バドミントン	同上	◎火曜日 5月24日・31日 6月7日・14日・21日・28日 7月12日・19日	60人	体育館専用シューズ ラケット持参
バレーボール	同上	◎水曜日 5月11日・25日 6月1日・15日・22日・29日 7月13日・20日	40人	体育館専用シューズ持参
卓球	市体育館南練習所	◎木曜日 5月12日・19日・26日 6月2日・9日・16日・23日 30日	30人	同上
健康体操	市体育館	◎金曜日 5月13日・27日 6月3日・10日・17日 7月22日	40人	同上
軟式庭球	白山庭球場	5月16日(月)・17日(火) 18日(水)・23日(月) 24日(火)・25日(水)	120人	テニスシューズ ラケット持参
ランニング	陸上競技場	5月16日(月)・18日(水) 20日(金)・22日(日) 23日(月)・25日(水) 27日(金)・29日(日) 30日(月)	50人	初日健康診断書提出

初級簿記講座

期間　5月17日〜7月（計15回）
日時　毎週火・金曜日午後6時〜8時
会場　山の下公民館
定員　40人
内容　検定3級程度
講師　高校教諭　小松繁雄氏
経費　テキスト代 500円
持参品　そろばん、筆記用具
申し込み　5月10日までに住所、氏名、年齢、電話番号、勤務先を明記し、返信用封筒（住所、氏名を明記、50円切手貼付）を同封の上、山の下公民館（古川町10―13中地区事務所内）へ

夜の読書会

テーマ図書　「笹まくら」丸谷才一著（新潮文庫）
日時　五月十日午後六時〜八時
会場　沼垂図書館（東総合庁舎二階）

文庫本など各自ご都合ください。当日気軽にどうぞ。

市の人口

		前月比
人口	427,004	（−1,698）
男	208,853	（−979）
女	218,151	（−719）
世帯数	132,550	（−794）

52年3月末日現在

電話案内

本庁	28―1000
東総合庁舎 東地区事務所 東保健所 農業委員会 沼垂図書館	41―4111
中地区事務所	74―0321 74―4039
西地区事務所	62―3111 62―3405
北地区事務所	59―2721
関屋連絡所	66―4938
入舟連絡所	22―6746
鳥屋野連絡所	44―6894
曽野木連絡所	（南新潟）6001
両川連絡所	（南新潟）2511
坂井輪連絡所	69―2701
大江山連絡所	76―2691
石山連絡所	44―4772
大形連絡所	73―6497
赤塚連絡所	（赤塚）2001
中野小屋連絡所	62―2187
南浜連絡所	（太郎代）5―2111
濁川連絡所	59―2815
西保健所	66―5171
市民病院	41―5151
健康保険病院	73―0191
水道局	66―9311
駅南開発室	44―9161
東土木事務所	45―1351
西土木事務所	69―5238
消防	23―3191
東消防署	75―9111
中央卸売市場	84―5111
勤労青少年ホーム	22―2728
水族館	66―8636
社会館	22―9485
明生園	66―3383
児童館	69―3154
松鶴荘	59―2214
ことぶき荘	28―8944
舟江図書館	23―3235
郷土資料館	28―3259
市青年の家	44―4828
園芸センター	86―1034
温水プール	67―6858

市政電話相談　24―1000番

消費者 110番　28―8100番

市医師会 休日急患診療センター　31―4135番